

様式 1

教科用図書第3採択地区調査委員会

(道 徳) 小委員会委員長

木 戸 正 大



調査研究・審議の経過	1 審議経過の概要 (1) 審議の対象となった発行者名および数 ・東京書籍、教育出版、光村図書、日本文教出版、学研、あかつき教育図書…6者 (2) 調査研究の手順 ・第1回調査委員会(7月9日)で6者の教科書等を配付し、調査の観点や手順を協議確認した。 ・第2回調査委員会(8月7日～8日)で、各委員の調査研究をもとに、内容別に協議し様式3を作成した。この協議をもとに様式1・2を作成した。 (3) 調査研究のための観点、項目 ○取扱内容について ・生命の尊厳について…生命あるすべてのものをかけがえのないものとして尊重し、大切にすることができるように取り上げられている。 ・自然について…自然の美しさや偉大さ、崇高さを感じることができるように取り上げられている。 ・伝統と文化について…国や郷土への誇り、愛情を感じることができ、新しい文化の創造に貢献することの大切さを考えることができるように取り上げられている。 ・情報化について…情報モラルやSNSの扱いについて、相手やまわりを意識した望ましい使い方や世界的視野に立って情報の扱い方について考えを深められる。 ○内容の構成・配列について ・言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習、デジタルコンテンツの設定について工夫がなされているかという視点で調査し整理した。 ○使用上の配慮等について ・生徒の学習意欲が高まるような工夫がなされているか、自ら課題解決に取り組み主体的に学習に取り組めるように工夫されているかの2点について調査し整理した。
全体を通じての特徴	2 審議経過の概要 ・東京書籍…速度調節機能がついた朗読音声や教材のあらすじがあらわされている4コマ漫画が準備されており、教材の理解を促す工夫がある。また、写真や挿絵、ポスター、漫画、グラフなど多様な教材が準備されており、生徒の学習意欲が高まる工夫がなされている点が優れている。 ・教育出版…「まなびリンク」という動画や写真図版、ワークシートなどを扱うデジタルコンテンツがあり生徒の主体的な学びをサポートする工夫がある。また、生徒の興味・関心を高めたり、身近な社会的な課題を扱う教材が準備されていたりしており生徒の学習意欲が高まる工夫がなされている点が優れている。 ・光村図書…教材ごとに「チャレンジ」という役割演技による議論や、道徳的価値や意義を多面的・多角的に考えることができる項目が配置されており、生徒の主体的な学びをサポートする工夫がある。また、普段の生活から疑問に思ったことを対話できるような教材が準備されており生徒の学習意欲が高まる工夫がなされている点が優れている。 ・日本文教出版…別冊として「道徳ノート」が準備されており、自分の学習を振り返ったり生徒の主体的な学びをサポートしたりする工夫がある。また、「自分にプラス1」という教材で学んだことを主体的に考え、深めることができるような生徒の学習意欲が高まる工夫がなされている点が優れている。 ・学研…読み物教材に加え、新感覚型の教材(写真や挿絵、ポスター、漫画、グラフなど)を充実させ、生徒の興味・関心を高めたり、生徒の主体的な学びをサポートしたりする工夫がある。また、身近な社会的な課題を扱う教材が準備されており生徒の学習意欲が高まる工夫がなされている点が優れている。 ・あかつき教育図書…自分の学習を振り返るための切り取りワークシート「学習の記録」が準備されており、生徒の主体的な学びをサポートする工夫がある。また、教材ごとにコラムや付録があり、教材学習後にさらに学びを深め、生徒の学習意欲が高まる工夫がなされている点が優れている。



特別の教科 道徳の目標について	
【教科の目標】 第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。	
【内容項目】 A 主として自分自身に関すること [自主、自律、自由と責任] [節度、節制] [向上心、個性の伸長] [希望と勇気、克己と強い意志] [真理の探究、創造] B 主として人との関わりに関すること [思いやり、感謝] [礼儀] [友情、信頼] [相互理解、寛容] C 主として集団や社会との関わりに関すること [遵法精神、公德心] [公正、公平、社会正義] [社会参画、公共の精神] [勤労] [家族愛、家庭生活の充実] [よりよい学校生活、集団生活の充実] [郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度] [我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度] [国際理解、国際貢献] D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること [生命の尊さ] [自然愛護] [感動、畏敬の念] [よりよく生きる喜び]	

【参考】

○ 目標の改善

道徳教育の目標と道徳科の目標を、各々の役割と関連性を明確にするため、道徳科の目標を「よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う」として、学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の目標と同一であることが分かりやすい表現にするとともに、従前、道徳の時間の目標に定めていた「各教科等との密接な関連」や「計画的、発展的な指導による補充、深化、統合」は、「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」に整理した上で、表現を改めた。

また、道徳的価値について自分との関わりも含めて理解し、それに基づいて内省し、多面的・多角的に考え、判断する能力、道徳的心情、道徳的行為を行うための意欲や態度を育てるという趣旨を明確化するため、従前の「道徳的価値及びそれに基づいた人間としての生き方についての自覚を深めることを、学習活動を具体化して「道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習」と改めた。

さらに、これらを通じて、よりよく生きていくための資質・能力を培うという趣旨を明確化するため、従前の「道徳的実践力を育成する」ことを、具体的に「道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる」と改めた。

○ 標準授業時数

第1学年－35 単位時間 第2学年－35 単位時間 第3学年－35 単位時間

様式3

観 点	番 号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教 科 書 名
	2・東書		第1学年	道徳・002-72	新編 新しい道徳1
			第2学年	道徳・002-82	新編 新しい道徳2
			第3学年	道徳・002-92	新編 新しい道徳3
取 扱 内 容 〔学 習 指 導 要 領 の 総 則 及 び 各 教 科 、 各 学 年 の 目 標 、 内 容 等〕 、 内 容 の 構 成 ・ 排 列	○ 生命の尊厳については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 骨髄バンクの運動などを基に、生命の連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重することの大切さについて考える活動 第2学年～ 末期癌患者との出会いなどを基に、生命の連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重することの大切さについて考える活動 第3学年～ 医療措置の打ち切りなどを基に、生命の連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重することの大切さについて考える活動				
	○ 自然については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 村の新道路建設などを基に、村の住人の話し合いから、自然と共生する上で大切なことを考える活動 第2学年～ わたり鳥の環境保護などを基に、自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動 第3学年～ 樋井川の再生などを基に、自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動				
	○ 伝統と文化については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 中山太鼓や地歌舞伎などを基に、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献することの大切さについて考える活動 第2学年～ 秋田竿燈まつりなどを基に、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献することの大切さについて考える活動 第3学年～ 隅田川の花火と灯ろう流しなどを基に、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献することの大切さについて考える活動				
	○ 情報化への対応については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ SNSへの悪口の投稿を扱い、信頼できる友達になるためには、どのようなことが大切なのかを考える活動 第2学年～ 動画のアップロードを扱い、法律や決まりを守るためには、どのようなことが大切なのかを考える活動 第3学年～ SNSへの投稿を扱い、友達とよい関係を築くためには、どのようなことが大切なのかを考える活動				
	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 「私の『ふつう』と、あなたの『ふつう』」において、資料を基に、偏見をなくして、外国の人々とよりよく関わるために必要なことについて話し合うなど、考えを広げたり、深めたりする活動 第2学年～ 「魔法使いの少年―いつかの自分」において、ポスターを基に、誰かの感謝の思いやそれを示す行動に、温かい気持ちになった経験について話し合うなど、考えを広げたり、深めたりする活動 第3学年～ 「その子の世界、私の世界」において、写真を基に、「その子の世界」で起きている問題に対して、どのようなことができるかについて話し合うなど、考えを広げたり、深めたりする活動				
	○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 ・言語活動については、各学年に、考えたことをメモし、話し合いに活用できる「つぶやき」を配置し、生徒が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができるような工夫がなされている。 ・問題解決的な学習については、各学年に、自ら問題を設定し、問題を解決する過程で、				

	道徳性を養う教材を配置し、様々な道徳上の問題や課題を多面的・多角的に考え、主体的に判断して実行し、よりよく生きていくための資質・能力が養われるような工夫がなされている。 ・体験的な学習については、各学年に、教材に即して役割演技を行うコラム（Plus）を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めるような工夫がなされている。 ・速度調節機能が付いた朗読音声が生徒にQRコンテンツとして用意され、教材のあらすじをまとめた4コマ漫画なども見られるような工夫がなされている。
使用上の配慮等	○ 写真や挿絵、ポスターなどのビジュアルから考える教材や、漫画やグラフから考える教材など、多様な教材（全学年）を配置し、自らの道徳性に係る成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 写真やイラストを見て自ら問題を見だし、その問題についてグループや学級で話し合う活動（全学年）を配置し、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントに配慮するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。 ○ 道徳科で学習する4つの視点や教材を通して考える学習のテーマを簡潔に表し、生徒が主体的に教材に向き合えるよう配慮している。
その他	※ 中学校用教科書目録（令和7年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式3

番 号 観 点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	17・教出	第1学年 第2学年 第3学年	道徳・017-72 道徳・017-82 道徳・017-92	中学道徳1 とびだそう未来へ 中学道徳2 とびだそう未来へ 中学道徳3 とびだそう未来へ
取 扱 内 容 〔学 習 指 導 要 領 の 総 則 及 び 各 教 科 、 各 学 年 の 目 標 、 内 容 等〕 、 内 容 の 構 成 ・ 排 列	○ 生命の尊厳については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 生き物の世話などを基に、生命の連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重することの大切さについて考える活動 第2学年～ 国境なき医師団の活動などを基に、生命の連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重することの大切さについて考える活動 第3学年～ 動物の殺処分などを基に、生命の連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重することの大切さについて考える活動			
	○ 自然については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 富士山の環境問題などを基に、自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動 第2学年～ グリーンコンシューマー十原則などを基に、自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動 第3学年～ サルの駆除活動を基に、人間が生活していくことと、自然を守ることの関わりについて考える活動			
	○ 伝統と文化については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 「すまんじゅう」などを基に、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献することの大切さについて考える活動 第2学年～ 請戸の田植踊などを基に、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献することの大切さについて考える活動 第3学年～ 博多祇園山笠などを基に、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献することの大切さについて考える活動			
	○ 情報化への対応については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ ソーシャルメディアのルールとマナーを扱い、誰もが安心して気持ちよく活用するためには、どのようなことが大切なのかを考える活動 第2学年～ SNSでのトラブルを扱い、自分の意図しない形で情報が広がらないようにするためには、どのようなことが大切なのかを考える活動 第3学年～ 歩きスマホが原因のトラブルを扱い、安全で調和のある生活を送るためには、どのようなことが大切なのかを考える活動			
	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 「『ちがいが』について考えよう」において、表を基に、一人一人が輝ける社会を築いていくために必要なことについて話し合うなど、考えを広げたり、深めたりする活動 第2学年～ 「お菓子、どうする？」において、心情メーターを基に、みんなが納得できるルールを作るときに、大切にしたいことについて話し合うなど、考えを広げたり、深めたりする活動 第3学年～ 「変わりゆく地球」において、写真を基に、地球とともに生きるために、自分が何をしようと思うかについて話し合うなど、考えを広げたり、深めたりする活動			
	○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 ・言語活動については、各学年に、道徳的価値について考えを深めることのできる「学びの道しるべ」を配置し、生徒が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができるような工夫がなされている。 ・問題解決的な学習については、各学年に、様々な考えを出し合い、答えが一つではな			

	い問いを考え続ける教材を配置し、様々な道德上の問題や課題を多面的・多角的に考え、主体的に判断して実行し、よりよく生きていくための資質・能力が養われるような工夫がなされている。 ・体験的な学習については、各学年に、直前の教材に関連した役割演技やリフレーミングなどを行う「やってみよう」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道德的価値の意義などについて考えを深めるような工夫がなされている。 ・「まなびリンク」では、動画や写真、図版、ワークシートなどデジタルコンテンツがあり、生徒の主体的な学び等をサポートするような工夫がなされている。
使用上の配慮等	○ 絵本、写真、漫画など、生徒の興味・関心を高める多様な教材や、今日的な社会課題を扱った読み物教材（全学年）を配置し、自らの道德性に係る成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 自分の考えを整理したり、他の人の考えと比べたりし、「自分なりのこたえ」を導き出す活動（全学年）を配置し、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントに配慮するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。 ○ 学習指導要領で示されている4つの視点を色と絵柄で区別して表現することで、生徒が主体的に考えを深めることができるよう配慮されている。
その他	※ 中学校用教科書目録（令和7年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式 3

観 点	番 号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教 科 書 名
		38・光村	第1学年	道徳・038-72	中学道徳 1 きみが いちばん ひかるとき
			第2学年	道徳・038-82	中学道徳 2 きみが いちばん ひかるとき
			第3学年	道徳・038-92	中学道徳 3 きみが いちばん ひかるとき
取 扱 内 容 〔 学 習 指 導 要 領 の 総 則 及 び 各 教 科 、 各 学 年 の 目 標 、 内 容 等 〕 、 内 容 の 構 成 ・ 排 列	○ 生命の尊厳については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 動物の殺処分などを基に、生命の連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重することの大切さについて考える活動 第2学年～ 臓器提供などを基に、生命の連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重することの大切さについて考える活動 第3学年～ ホスピスのリクエスト食などを基に、生命の連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重することの大切さについて考える活動				
	○ 自然については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ あるヒグマのエピソードなどを基に、自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動 第2学年～ 富士山のガイドの仕事などを基に、自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動 第3学年～ 身近な食材であるタコなどを基に、自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動				
	○ 伝統と文化については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 「島人ぬ宝」の歌詞などを基に、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献することの大切さについて考える活動 第2学年～ 木桶仕込みのしょうゆなどを基に、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献することの大切さについて考える活動 第3学年～ 博多の伝統的な祭り「放生会」などを基に、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献することの大切さについて考える活動				
	○ 情報化への対応については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ SNSでのやり取りを扱い、相手を理解し、わかり合うためには、どのようなことが大切なのかを考える活動 第2学年～ 中高生のネット依存を扱い、日常生活に支障を来さないためには、どのようなことが大切なのかを考える活動 第3学年～ 「NO MORE映画泥棒」を扱い、他者の権利を守るためには、どのようなことが大切なのかを考える活動				
	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 『感動』の本質を探ろうにおいて、資料を基に、自分の生活には、どんな変化が起こりそうかについて話し合うなど、考えを広げたり、深めたりする活動 第2学年～ 『尊重』の本質を探ろうにおいて、資料を基に、一人一人が尊重される社会とは、どのような社会かについて話し合うなど、考えを広げたり、深めたりする活動 第3学年～ 『学び』の本質を探ろうにおいて、資料を基に、学びに関して新たに発見したのは、どのようなことかについて話し合うなど、考えを広げたり、深めたりする活動				
	○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 ・言語活動については、各学年に、実感を伴った学びに高める「まなびをプラス」を配置し、生徒が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができるような工夫がなされている。 ・問題解決的な学習については、各学年に、生徒自らが問いを立て、考えが深められる				

	よう「チャレンジ 問いを立てよう」を配置し、様々な道德上の問題や課題を多面的・多角的に考え、主体的に判断して実行し、よりよく生きていくための資質・能力が養われるような工夫がなされている。 ・体験的な学習については、各学年に、役割演技で実感を伴う議論ができる「チャレンジ 演じて考えよう」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道德的価値の意義などについて考えを深めるような工夫がなされている。 ・教科書紙面のQRコードから、教材の理解を補足する資料、朗読音声などにアクセスできるなど、教材の学びをさらに深める工夫がなされている。
使用上の配慮等	○ 漫画形式の教材、表やグラフ、写真から成る教材、ケーススタディで考える教材など、多様な題材（全学年）を配置し、自らの道德性に係る成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 普段の生活の中から疑問に思った話題についてグループで対話する「てつがく」（全学年）を配置し、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントに配慮するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。 ○ 教材名と共に「キーワード」（内容項目）を示すことで、どのような道德的価値について考えを深めるユニットなのかが一目でわかるよう配慮されている。
その他	※ 中学校用教科書目録（令和7年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式 3

観 点	番 号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教 科 書 名
	116・日文	第1学年	道徳・116-73、道徳116-74	中学道徳 あすを生きる1、中学道徳 あすを生きる1 道徳ノート	
		第2学年	道徳・116-83、道徳116-84	中学道徳 あすを生きる2、中学道徳 あすを生きる2 道徳ノート	
		第3学年	道徳・116-93、道徳116-94	中学道徳 あすを生きる3、中学道徳 あすを生きる3 道徳ノート	
取 扱 内 容 〔学 習 指 導 要 領 の 総 則 及 び 各 教 科 、 各 学 年 の 目 標 、 内 容 等〕 、 内 容 の 構 成 ・ 排 列	○ 生命の尊厳については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 阪神・淡路大震災などを基に、生命の連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重することの大切さについて考える活動 第2学年～ 骨肉腫との壮絶な闘いなどを基に、生命の連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重することの大切さについて考える活動 第3学年～ 臓器提供などを基に、生命の連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重することの大切さについて考える活動				
	○ 自然については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 古木の治療や移植などを基に、自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動 第2学年～ 緑化事業などを基に、自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動 第3学年～ 川端の水文化などを基に、自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動				
	○ 伝統と文化については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 「法の臨鹿踊り」をはじめとする郷土芸能などを基に、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献することの大切さについて考える活動 第2学年～ 日本の「包む」文化などを基に、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献することの大切さについて考える活動 第3学年～ 江戸切子などを基に、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献することの大切さについて考える活動				
	○ 情報化への対応については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ SNSの投稿を扱い、自分が法を守っていくためには、どのようなことが大切なのかを考える活動 第2学年～ 情報の受信と発信を扱い、必要な場面や状況に応じて情報を活用するためには、どのようなことが大切なのかを考える活動 第3学年～ 身の回りのマナーを扱い、マナーに対して、どんな心構えをもつことが必要なのかを考える活動				
	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 「三人の乗客」において、ノートやタブレット端末を使い、人と人がもっと理解し合うために必要なことについて話し合うなど、考えを広げたり、深めたりする活動 第2学年～ 「五月の風－ミカー」において、話し合いの例を基に、信頼される友達になるために大切なことについて話し合うなど、考えを広げたり、深めたりする活動 第3学年～ 「卒業文集最後の二行」において、話し合いの例を基に、いじめという問題を乗り越えるために大切な考えについて話し合うなど、考えを広げたり、深めたりする活動				
	○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 ・言語活動については、各学年に、協働的な学びの積み重ねをまとめられる「道徳ノート」を配置し、生徒が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができるような工夫がなされている。 ・問題解決的な学習については、各学年に、道徳的な問題を見つけ、その解決に向けて				

	主体的・対話的に考える教材を配置し、様々な道德上の問題や課題を多面的・多角的に考え、主体的に判断して実行し、よりよく生きていくための資質・能力が養われるような工夫がなされている。 ・体験的な学習については、各学年に、教材場面の役割演技などを行う「学びを深めよう」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道德的価値の意義などについて考えを深めるような工夫がなされている。 ・すべての教材に二次元コードを表示し、インターネット上に用意された教科書QRコンテンツを閲覧することで、生徒が興味関心を持てる工夫がなされている。
使用上の配慮等	○ 身近な生活場面やスポーツ選手の教材、漫画形式やグラフを扱う教材など、多岐にわたる教材（全学年）を配置し、自らの道德性に係る成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 道德的価値を自分との関わりで理解し、授業で学んだことを前向きに自分に生かすための発問例「自分に＋１」（全学年）を配置し、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを用いるとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。 ○ 「学びのキーワード」を明示し、生徒が自分との関わりで道德的価値について理解できるよう配慮されている。
その他	※ 中学校用教科書目録（令和7年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式 3

観 点	番 号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教 科 書 名
		224・学研	第1学年	道徳・224-72	新版 中学生の道徳 明日への扉 1
			第2学年	道徳・224-82	新版 中学生の道徳 明日への扉 2
			第3学年	道徳・224-92	新版 中学生の道徳 明日への扉 3
取 扱 内 容 〔学 習 指 導 要 領 の 総 則 及 び 各 教 科 、 各 学 年 の 目 標 、 内 容 等〕 、 内 容 の 構 成 ・ 排 列	○ 生命の尊厳については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 進行性筋萎縮症などを基に、生命の連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重することの大切さについて考える活動 第2学年～ 死産を経験した母親などを基に、生命の連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重することの大切さについて考える活動 第3学年～ 余命宣告を受けた人物などを基に、生命の連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重することの大切さについて考える活動				
	○ 自然については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 特別天然記念物などを基に、自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動 第2学年～ リングの自然栽培などを基に、自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動 第3学年～ 絶滅危惧種のマウンテンゴリラなどを基に、自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動				
	○ 伝統と文化については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 狂言や琵琶などを基に、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献することの大切さについて考える活動 第2学年～ 五色桜などを基に、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献することの大切さについて考える活動 第3学年～ 青森ねぶた祭などを基に、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献することの大切さについて考える活動				
	○ 情報化への対応については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ SNSでのうわさ話を扱い、友達に対して偏見をもたないようにするためには、どのようなことが大切なのかを考える活動 第2学年～ SNSでのやり取りを扱い、ネットやSNSを最適に活用するためには、どのようなことが大切なのかを考える活動 第3学年～ SNSのアップロードやダウンロードを扱い、周りの人の権利を損なわないようにするためには、どのようなことが大切なのかを考える活動				
	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 「公平とは何だろう」において、イラストを基に、差別や偏見のない社会を実現するために、身近でできることについて話し合うなど、考えを広げたり、深めたりする活動 第2学年～ 「コスモスR計画」において、マンガを基に、地球を美しく再生するために、どうしたらよいかについて話し合うなど、考えを広げたり、深めたりする活動 第3学年～ 「電車の中で」において、マンガを基に、思いやりを行動に表すときに、大切にしたいことは何かについて話し合うなど、考えを広げたり、深めたりする活動				
	○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 ・言語活動については、各学年に、考えたことをメモし、話し合いに活用できる「メモ欄」を配置し、生徒が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育てることができるような工夫がなされている。 ・問題解決的な学習については、各学年に、多様な観点から問題意識を喚起する教材を				

	配置し、様々な道德上の問題や課題を多面的・多角的に考え、主体的に判断して実行し、よりよく生きていくための資質・能力が養われるような工夫がなされている。 ・体験的な学習については、各学年に、役割演技をして登場人物になりきって考える活動を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道德的価値の意義などについて考えを深めるような工夫がなされている。 ・すべての教材に二次元コードを表示し、インターネット上に用意された教科書QRコンテンツを閲覧できるなど生徒が興味関心をもてる工夫がなされている。
使用上の配慮等	○ 従来の読み物教材ではない、新感覚型の教材を充実させ、多様な観点から問題意識を喚起する教材（全学年）を配置し、自らの道德性に係る成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ マンガやイラストを見て自ら問題を見だし、その問題についてグループや学級で話し合う活動（全学年）を配置し、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルフォントを用いるとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。 ○ わかりやすいマークを適宜配置し、生徒が自ら何を学ぶのかを意識できるように配慮されている。
その他	※ 中学校用教科書目録（令和7年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式 3

観 点	番 号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教 科 書 名
		232・あか図	第1学年 第2学年 第3学年	道徳・232-73 道徳・232-83 道徳・232-93	中学生の道徳1 中学生の道徳2 中学生の道徳3
取 扱 内 容 〔学 習 指 導 要 領 の 総 則 及 び 各 教 科 、 各 学 年 の 目 標 、 内 容 等〕 、 内 容 の 構 成 ・ 排 列	○ 生命の尊厳については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 震災時の警察官の手記などを基に、生命の連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重することの大切さについて考える活動 第2学年～ マザー・テレサの活動などを基に、生命の連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重することの大切さについて考える活動 第3学年～ 臓器提供などを基に、生命の連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重することの大切さについて考える活動				
	○ 自然については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ グリーンベルト運動などを基に、自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動 第2学年～ 地球誕生からの歴史などを基に、自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動 第3学年～ 襟裳の再生などを基に、自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることについて考える活動				
	○ 伝統と文化については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 海外の人に日本のよさを紹介することなどを基に、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献することの大切さについて考える活動 第2学年～ 相馬野馬追などを基に、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献することの大切さについて考える活動 第3学年～ 姫路城の修復工事などを基に、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献することの大切さについて考える活動				
	○ 情報化への対応については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 動画サイトへのコメントを扱い、誹謗中傷で相手を傷つけないためには、どのようなことが大切なのかを考える活動 第2学年～ スマートフォン依存度を扱い、望ましい生活習慣を身に付けるためには、どのようなことが大切なのかを考える活動 第3学年～ SNSでのメッセージを扱い、軽はずみな行動で大きな影響を与えてしまわないためには、どのようなことが大切なのかを考える活動				
	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 第1学年～ 「魚の涙」において、資料を基に、いじめの加害者・観衆・傍観者の視点から、いじめのない世界にするために大切にしたいことについて話し合うなど、考えを広げたり、深めたりする活動 第2学年～ 「いつでも・どこでも・SNS」において、教材の場面を基に、SNSをめぐるすれ違いについて具体的に想像し、自分自身がどのように行動するかについて話し合うなど、考えを広げたり、深めたりする活動 第3学年～ 「目の見えない白鳥さんとアートを見にいく」において、写真を基に、白鳥さんとのアート鑑賞を紙面上で体験し、障がいのある人との共生について話し合うなど、考えを広げたり、深めたりする活動				
	○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 ・言語活動については、各学年に、教材を読んで考えるための視点を提示した吹き出しの「発問」を配置し、生徒が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができるような工夫がなされている。 ・問題解決的な学習については、各学年に、生徒が色々な立場で想像したり考えたりで				

	きるような問い「マイ・プラス」を配置し、様々な道德上の問題や課題を多面的・多角的に考え、主体的に判断して実行し、よりよく生きていくための資質・能力が養われるような工夫がなされている。 ・体験的な学習については、各学年に、生徒が色々な立場で想像したり考えたりできるような問い「マイ・プラス」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道德的価値の意義などについて考えを深めるような工夫がなされている。 ・教科書に掲載している二次元コードから、教材に関する補助資料として、写真や動画、参考となる外部ページにつながるような工夫がなされている。
使用上の配慮等	○ 学期ごと及び1年間の自分自身の授業の取組を振り返る、切り取り式ワークシート「学習の記録」(全学年)を配置し、自らの道德性に係る成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 教材の学習後にさらに学びを広げることができるよう、Thinking(コラム)や巻末付録(全学年)を配置し、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントに配慮するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。 ○ 内容項目の4つの視点のマークを活用し、一人一人が主体的に教材と向き合い、考えを深めることができるよう配慮されている。
その他	※ 中学校用教科書目録(令和7年度使用 文部科学省)による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式 4

＜特別の教科 道徳の具体的な調査項目＞

◎調査項目

- | |
|--------------------------|
| ① 各学年の内容項目ごとのページ数及び総ページ数 |
| ② いじめの問題に関する箇所数 |
| ③ 北海道の地域素材を掲載している箇所数 |

◎調査項目にした理由

- | |
|--|
| ① 道徳科の指導に当たっては、内容項目間の関連を十分に考慮したり、指導の順序を工夫したりして、生徒の実態に応じた適切な指導を行うことが大切であり、全ての内容項目が調和的に関わり合いながら、生徒の道徳性が養われるように工夫することが求められていることから、内容項目ごとや全体としての分量について把握する必要があるため。 |
| ② 現実の困難な問題に主体的に対処することのできる実効性ある力を育成することが求められていることから、いじめの問題への対応に関する教材の掲載の状況について把握する必要があるため。 |
| ③ 生徒にとって身近なものに感じられ、教材に親しみながら、ねらいとする道徳的価値について考えを深めることができる地域教材の開発や活用が求められていることから、北海道に関わる地域素材の掲載の状況について把握する必要があるため。 |

様式 5

※調査項目の数字が網掛けになっている項目は、様式 6 にデータを掲載していることを示す。

調査項目			発行者	東書			教出			光村			日文		
				1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
① 各学年の内容項目のごとのページ数及び総ページ数	A 主として自分自身に関すること	ページ数	43	32	28	47	40	30	30	33	49	41	37	39	
		全体に占める割合	21%	15%	13%	22%	20%	15%	16%	17%	25%	19%	16%	17%	
	B 主として人との関わりに関すること	ページ数	35	38	33	34	38	36	28	40	24	41	43	41	
		全体に占める割合	17%	18%	16%	16%	19%	18%	15%	20%	12%	19%	19%	17%	
	C 主として集団や社会との関わりに関すること	ページ数	64	77	91	69	72	72	58	59	54	74	74	91	
		全体に占める割合	32%	37%	43%	33%	36%	36%	30%	30%	27%	34%	32%	39%	
	D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること	ページ数	37	40	35	37	29	41	35	32	28	40	50	43	
		全体に占める割合	18%	19%	17%	18%	14%	20%	18%	16%	14%	18%	22%	18%	
	E 複数の内容項目が含まれている教材等(※1)	ページ数	0	0	0	0	0	0	10	5	14	5	5	5	
		全体に占める割合	0%	0%	0%	0%	0%	0%	5%	3%	7%	2%	2%	2%	
F 内容項目以外の記載等	ページ数	23	23	23	22	22	22	30	30	30	19	19	17		
	全体に占める割合	11%	11%	11%	11%	11%	11%	16%	15%	15%	9%	8%	7%		
総ページ数			202	210	210	209	201	201	191	199	199	220	228	236	
前回の総ページ数			189	197	197	208	192	192	184	192	192	231	231	231	
増減			7%	7%	7%	0%	5%	5%	4%	4%	4%	-5%	-1%	2%	
② いじめの問題に関する箇所数(※2)			7	4	4	12	12	5	14	17	8	6	5	4	
③ 北海道の地域素材を掲載している箇所数(※3)			2	1	3	1	1	4	4	3	1	2	3	0	

※総ページ数は、中学校用教科書目録に示されているページ数とする。

※日文は、本冊と別冊の二分冊で構成されてる。

(※1) 複数の内容項目が含まれている教材等は、編修趣意書、内容解説資料及び教科書巻末に示されている教材等を対象とした。

(※2) いじめの問題に関する箇所数は、編修趣意書及び内容解説資料に示されている教材数を対象とし、教材後のコラムを含み、1箇所とした。

(※3) 北海道の地域素材を掲載している箇所数は、北海道に関係のある内容を掲載している教材数とし、教材後のコラムを含み、1箇所とした。

様式 5

※調査項目の数字が網掛けになっている項目は、様式 6 にデータを掲載していることを示す。

調査項目		発行者	学研			あか図			日科		
			1	2	3	1	2	3	1	2	3
① 各学年の内容項目ごとのページ数及び総ページ数	A 主として自分自身に関すること	ページ数	38	40	40	35	38	37	33	31	41
		全体に占める割合	20%	21%	20%	18%	20%	19%	20%	19%	24%
	B 主として人との関わりに関すること	ページ数	34	30	36	34	31	33	31	25	29
		全体に占める割合	18%	15%	18%	18%	16%	17%	19%	15%	17%
	C 主として集団や社会との関わりに関すること	ページ数	62	62	62	61	63	63	53	65	61
		全体に占める割合	33%	32%	31%	31%	32%	32%	33%	39%	36%
	D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること	ページ数	30	36	34	34	37	36	25	24	19
		全体に占める割合	16%	19%	17%	18%	19%	19%	15%	14%	11%
	E 複数の内容項目が含まれている教材等(※1)	ページ数	0	0	0	10	4	4	3	3	3
		全体に占める割合	0%	0%	0%	5%	2%	2%	2%	2%	2%
	F 内容項目以外の記載等	ページ数	26	26	26	20	21	21	18	19	18
		全体に占める割合	14%	13%	13%	10%	11%	11%	11%	11%	11%
総ページ数		190		194	198	194	194	194	163	167	171
前回の総ページ数		183		195	195	224	208	204	192	192	192
増減		4%		-1%	2%	-13%	-7%	-5%	-15%	-13%	-11%
②	いじめの問題に関する箇所(※2)		8	7	6	7	5	7	2	3	3
③	北海道の地域素材を掲載している箇所数(※3)		2	3	3	1	6	3	0	4	4

※総ページ数は、中学校用教科書目録に示されているページ数とする。

(※1) 複数の内容項目が含まれている教材等は、編修趣意書、内容解説資料及び教科書巻末に示されている教材等を対象とした。

(※2) いじめの問題に関する箇所数は、編修趣意書及び内容解説資料に示されている教材数を対象とし、教材後のコラムを含み、1箇所とした。

(※3) 北海道の地域素材を掲載している箇所数は、北海道に関係のある内容を掲載している教材数とし、教材後のコラムを含み、1箇所とした。

様式 6

様式 5 の調査項目③「北海道とかかわりのある内容」の具体的な内容

者 姓	教科書の構成（該当ページ）	取扱い方	タイトル・主な内容
東 書	1 「どうせ無理」という言葉に負けない (P8～12)	本文・写真	植松努、北海道芦別市生まれ、ロケット開発
	二〇〇〇年 未来の天気予報 (P180～183)	本文・地図	北海道の札幌、北海道のお米、日本一の米どころ
	2 水辻村の決断 (P86)	本文・写真	静内川治水記念碑
	3 好きな仕事か安定か悩んでいる (P107)	本文	地元の北海道
	足袋の季節 (P155～158)	本文	小樽、札幌
	住み続けられるまちづくりを (P182～185)	本文・地図	浜中町の未来の姿、霧多布高等学校、浜中学
教 出	1 「どうせ無理」をなくしたい (P16～21)	本文	北海道赤平市、北海道芦別市、北海道大学
	2 地下鉄で (P132～133)	本文	札幌
	3 足袋の季節 (P150～153)	本文	小樽、札幌
	もう一つの時間 (P161)	本文	北海道
	世界に誇る「B O N S A I」 (P177)	本文	北海道、千島列島・国後島
	カムイモシリとアイヌモシリ (P184～187)	本文	アイヌ民族、アイヌの人たち、カムイモシリ
光 村	1 魚の涙 (P40)	注釈	メジナ
	「ソーセージ」の悲しい最後 (P76～79)	本文・写真	北海道、知床半島、知床
	僕の家族、地球の家族 (P91)	写真	北海道釧路市
	撮れなかった一枚の写真 (P164)	本文	北海道室蘭市
	2 アイヌの歌を歌いたい (P16～19)	本文	アイヌ文化、アイヌ民謡、北海道帯広市
	北川さんの悩み (P115)	本文	北海道
	一年間の学びを振り返ろう (P173)	写真	モエレ沼芸術花火
	3 足袋の季節 (P113～116)	本文・注釈	小樽、札幌
日 文	1 人のフリみて (P12)	本文	北海道、洞爺湖温泉
	あらゆるものに神は宿っている (P106～109)	本文・写真	アイヌ、イオマンテ、アイヌ民族
	2 よみがえれ、えりもの森 (P150～155)	本文・写真	北海道日高地方、日高山脈、襟裳岬
	足袋の季節 (P156～160)、学びを深めるヒント (P161)	本文・写真	小樽、札幌、昭和初期の冬の小樽
	受け継ぐかたち・思い・地域のよさ (P178)	本文、写真	北海道旧常呂町、北見市、カーリング
学 研	1 認められたグラブ (P151)	本文・写真	式町水晶の出生地
	ロコ・ソラーレ メダルへの挑戦 (P169～171)	本文・写真	ロコ・ソラーレ、常呂町
	2 鳥のように空を飛びたい 高梨沙羅 (P10～12)	本文・写真	北海道上川町
	足袋の季節 (P130～132)	本文・写真	小樽、札幌
	未来に響け”復興和太鼓” (P142)	本文	北海道
	3 町工場から宇宙へ (P36～39)	本文・写真	北海道の赤平市、北海道
	正確な日本地図の追及伊能忠敬 (P139)	本文・脚注	北海道、蝦夷地
	未来に向かって (P164～165)	写真	北海道斜里郡斜里町
あ か 図	1 除雪から広がる地域交流一札幌市立北野 中学校の取り組み (P109)	本文・写真	札幌市立北野中学校
	2 北の大地から野生の猛禽を守る (P90～95)	本文・写真	釧路湿原野生生物保護センター
	足袋の季節 (P134～136)	本文	小樽、札幌

日 科		地下鉄で(P144)	本文	札幌市
		迷惑とは何ぞ (P154)	注釈	三浦綾子 (北海道旭川市出身、作家)
		持続可能な社会に向けて学びをふり返ろう 広げよう (P181)	本文	三浦綾子
		ふるさとに学びを広げよう (P183)	写真	北海道・知床
	3	道徳 はじまりの時間 (P8)	本文・写真	町田瑠唯 (北海道旭川市出身、バスケットボール選手)
		襟裳のこと (P130～133)	本文・写真	襟裳、知床、日高山脈
		持続可能な社会に向けて学びをふり返ろう 広げよう (P181)	本文・写真	北海道襟裳の地
	2	夢桜 荻野吟子 (P33)	本文	北海道
		心を育んだ遠友夜学校 (P80～83)	本文・写真	新渡戸稲造、北海道、札幌農学校
		剣岳に魅せられて (P92)	本文	北海道大学の学生
		わたしたちの郷土 (P159)	本文・写真	反田恭平 (北海道札幌市出身、ピアニスト)
	3	加藤セチと佐藤昌介 (P20～23)	本文・写真	北海道、札幌、北星女学校
		自分のこの目で確かめたい (P34)	本文・地図	松前 (北海道)、函館
		森に起きていること (P147)	注釈	北海道
		わたしたちの郷土 (P159)	文・写真	高木美帆 (北海道幕別町出身、スピードスケート)